

薫ヶ丘に青春のケルンを積んで100年

これからも青春のケルンは積まれていく

たぐへて行かむ



大正14年 伊那中1回生



昭和24年 伊那北高校1回生

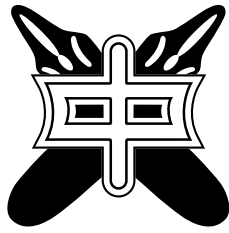


平成5年 伊那北高校46回生



長野県伊那北高等学校創立100周年記念事業





長野県伊那北高等学校  
創立100周年記念事業  
趣意書



薫ヶ丘から望む仙丈岳が西日を浴びて、夕暮れの伊那谷でひときわ美しく輝く季節を迎えました。同窓生の皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

1920年(大正9年)に長野県伊那中学校として誕生した伊那北高等学校は、2020年に創立100周年の記念すべき年を迎えます。その間母校は、草創期の大正デモクラシーの時代、203名もの同窓生の尊い命が失われた15年戦争の時代、学制改革によって誕生した新制高校の戦後民主主義の時代を歩み続け、卒業生は2万3千名を数えるに至りました。多感な時期を友と過ごした薫ヶ丘には、同窓生一人ひとりの「青春のケルン」が積まれてきました。

1921年(大正10年)に中学校1回生が天竜河畔から移植した親指の太さほどの桜の苗木は、1世紀の時を経て老木となり、この丘で繰りひろげられてきた青春群像を見守ってきましたが、当時70本植えた桜は、現在7本を残すのみとなりました。

中国の古典は、「一年の計<sup>はかりごと</sup>は、穀を樹うるに如くは莫<sup>し</sup>し。十年の計は、木を樹うるに如くは莫<sup>し</sup>。終身の計は、人を樹うるに如くは莫<sup>し</sup>」と説き、百の収穫があるのは人材であると述べています。開校当時の桜は寿命を迎えようとしています。この人を育てる「百年樹人」の精神は伊那中・伊那北高校の1世紀の歴史を貫き、これからも引き継がれていくことでしょう。

1世紀の節目に立ち、この100年はどうであったのか、その歴史を検証し新しい伊那北像を探ることが今求められています。そこで、同窓会、PTA、学校の三者で伊那北高等学校創立100周年記念事業実行委員会を組織して、まず『たぐへて行かむ長野県伊那北高等学校百年史』を編纂するとともに、映像で綴る『薫ヶ丘百年譜 たぐへて行かむ』の制作に取りかかりました。これらの事業を基盤として、輝かしい伝統を次の時代に繋ぐべく、右記のような記念事業を計画いたしました。記念事業の中心に位置づけた「伊那北高校教育活動振興基金」は、やがて地域を背負い国を背負っていく若者の育成に資すべく創設いたします。

これらの事業の達成のためには、同窓会の皆さまをはじめ関係各位のご協力をお願いしなければなりません。何とぞ事業の趣旨にご理解とご賛同をいただき、募金活動にご協力くださるよう衷心よりお願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

2018年(平成30年)12月1日

長野県伊那北高等学校創立100周年記念事業実行委員会

委員長 酒井 茂

## 記念事業

日時・会場等については現在調整中。決定次第お知らせいたします。

- 記念式典・祝賀会
- 教育支援事業 伊那北高校教育活動振興基金創設 学校の教育活動(備品等)支援
- 教育環境整備事業 伊那薫ヶ丘会館(同窓会館)改修
- 文化事業 記念講演会 薫ヶ丘秀作美術展 日本フィルハーモニー交響楽団演奏会
- 記録事業 百年史刊行 映像作品制作 会員名簿刊行
- 親睦ゴルフ大会
- 記念品・頒布品 ㊄特別酒セットについては、別紙チラシをご覧ください。



### 伊那の谷 すでに日暮れて 仙丈は 明るきまゝに 雪映えにけり (白井吉見)

「冬になると、日の入りが早く、見えるかぎりの伊那谷が忽ち暮色に覆われてしまっても、東の山々の上に一きわ高く、まっ白な仙丈がいつまでも明るい夕日を浴びているのはとりわけ美しかった。クリスマスの飾り菓子を連想させるような気味もあった。」  
白井吉見『ほたるぶくろ』より



白井吉見の仙丈の歌を刻んだ「邂逅の碑」拓本額装(76×94cm)を頒布します。70,000円(税込、送料別) 同窓会事務局へお問い合わせください。

## 募金要項

募金目標額	7,000万円
募金期間	2019年2月1日～2020年4月30日
募金額	一般寄付：1口1万円 篤志寄付：金額の定めなし

振込口座を開設してありますので、現在でも振込が可能となっております。募金期間前から募金を受け付けています。

### 払込方法

#### 直接納入される場合(上伊那郡内の会員の皆さま)

支会の募金委員が持参する「寄付芳名簿」に住所、氏名、金額、卒業回数を記入の上、委員に直接納めていただきます。その際、領収書を発行します。

#### 払込で納入される場合(趣意書がDM便で届いた会員の皆さま)

同封されている「払込票」を用いて、郵便局またはコンビニエンスストアにてお振り込みいただきます。2口以上ご寄付いただける方は、「払込票」金額欄を訂正して押印の上、郵便局で払込ください。領収書を必要とする場合は、事務局へ請求してください。

### 記念品の贈呈

募金にご協力いただいた方には記念品(『薫ヶ丘百年譜 たぐへて行かむ』映像作品DVD版)を贈呈いたします。また、一般及び篤志寄付で5万円以上ご寄付いただいた方には『百年史』を贈呈いたします。事業終了後、寄付者氏名と寄付金額を記した『寄付者芳名簿』を作成し、ご寄付いただいた皆様へお届けします。

※今回の募金については、税法上の指定寄付金には該当いたしません。

## 『たぐへて行かむ 長野県伊那北高等学校百年史』

—今よみがえる 薫ヶ丘のあの頃 母校1世紀の歩み—

平成25年に100年史編纂委員会がスタート。既刊の70・80・90年史、外史を踏まえ、1世紀の記念史にふさわしい内容になるよう現在編纂作業真っ最中。通史とコラムを1冊に収め、写真を多用した親しみやすい800ページ。序章に続いて戦前と戦後を4章で記述。巻末の資料編も充実。伊那中・伊那北高校の歩みを知る格好の書。1家に1冊お備えください。



**限定 2,500部  
予約受付中**

同封のハガキで  
今すぐお申込みを

体裁 ◆ A4判 上製本 本文800頁 口絵カラー24ページ

### 【ご購入方法】

- 予 約 同封のハガキに必要事項をご記入の上、同窓会事務局へご返送ください。
- 頒布価格 4,100円（税込み、送料別）
- 発 行 2020年9月（予定）
- 代金支払 『百年史』お届け時に同封する振込書によりご入金ください。

## 『薫ヶ丘百年譜 たぐへて行かむ』（映像作品）

—映像で描き出す 薫ヶ丘の青春群像—

母校愛あふれる同窓生だけのプロジェクトが制作。伊那北高校の空気を知る者だけが描ける内からなる精神史映像。ドローンや4Kなどの最先端映像手段を駆使して美しく立体的に伊那北高校を描き出します。100年の歴史を知る必携の記念盤です。

体裁 ◆ ブルーレイ 30分



**限定 500枚  
予約受付中**

同封のハガキで  
今すぐお申込みを

百年史と映像作品とを  
セットで申し込まれると  
**セット価格 5,000円**

### 【ご購入方法】

- 予 約 同封のハガキに必要事項をご記入の上、同窓会事務局へご返送ください。
- 頒布価格 1,000円（税込み、送料別）
- 発 行 2020年9月（予定）
- 代金支払 お届け時に同封する振込書によりご入金ください。

### アンケートにご協力ください

同封されているハガキの表面は、百年史と映像作品の予約注文票になっています。裏面は、百年史の編纂に同窓生の皆さまの声を反映できるよう、簡単なアンケートになっています。百年史等を注文されない方も、是非ハガキ裏面のアンケートにご記入いただき、ご返送ください。その際は、匿名で結構です。

問い合わせ先 ◆ 〒396-0023 長野県伊那市山寺2159-1 伊那北高等学校同窓会事務局  
TEL 0265-72-7312 FAX 0265-76-5585 E-mail inakitadoso@giga.ocn.ne.jp